



## 無限グラスマン多様体

近藤 智 IPMU助教

無限グラスマン多様体は、多様体の上のベクトル束を表現します。ホモトピー圏においては位相的K理論を表現します。これは代数多様体でも同様です。アフィン直線が可縮であるという条件と、ニスネヴィッチ位相を使って定義されるモチビックホモトピー圏において、代数的な無限グラスマン多様体は、(ホモトピー不変な) 代数的K理論を表現することが知られています。

ベクトル束のなす完全圏のQ構成における射  $A \rightarrow B$  とは、図式  
 $A \xleftarrow{q} C \xrightarrow{i} B$  の同型類のこと。  
 (A, B, C はベクトル束,  $i$  は許容単射,  $q$  は許容全射.)

